

T-fal®

取扱説明書

ティファール

加熱超音波式加湿器

# スチーム アンド ミスト エル 8.0 L

製品番号 HD608\*



Ref no. 18200133367-05

キトリ線

## はじめに

安全上のご注意	2
使用上の注意	6
各部の名称	7

## その他

お手入れ	17
こんなときは	19
製品仕様	21

## 使い方

準備する	10
使い方	11
切タイマーの設定	16
チャイルドロック機能	16

● お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただきため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館4F

お客様  
相談センター

**0570-077772**

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文  
センター

**0570-086072**

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

# 安全上のご注意

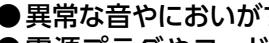
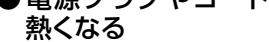
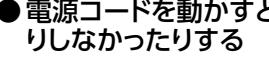
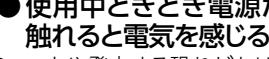
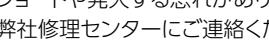
- 本製品は現在施行されている安全性に関する技術的な規則および規格（電磁適合性、低電圧、環境）に準拠しています。
- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に保管してください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる皆様や周りの方への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害が想定される内容

各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示（記号）がついています。

 発火注意	 強制または指示	 接触禁止
 禁止行為	 分解禁止	 電源プラグをコンセントから抜く

## ■ 製品の取り扱いについて

 <b>警告</b>	製品に対応している電気設備を使う（100V）
 <b>警告</b>	電源は、一般家庭用 定格 15A、100V を使用する 間違った電圧への接続は、本製品に損害を与える可能性があり、保証は無効となります。
 <b>禁止</b>	電源コードを差した状態で、製品から離れない
 <b>禁止</b>	給排水時は、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。
 <b>禁止</b>	濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない 感電の恐れがあります。
 <b>禁止</b>	本体や電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない
 <b>警告</b>	濡れた手で使用しない 感電やショートの恐れがあります。
 <b>警告</b>	以下のような異常があるときは直ちに使用を中止し、電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜く
 <b>●</b>	●異常な音やにおいがする
 <b>●</b>	●電源プラグやコードが異常に熱くなる
 <b>●</b>	●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 <b>●</b>	●使用中ときどき電源が切れる、触ると電気を感じる
 <b>●</b>	ショートや発火する恐れがあります。 弊社修理センターにご連絡ください。
 <b>警告</b>	電源コードを本体に巻き付けて収納しない 感電・ショートや発火する恐れがあります。

## ⚠ 警告



### コンセントについて

- 単独でコンセントを使用する
- 2口コンセントの場合は、片方の差し込み口を空けたまま使用する
- 延長コードを使用する際は、巻いたりたばねたりせず、定格15Aのものに単独で使用するコンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。



### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全の場合、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



### 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



### 電源コードをたばねたまま使用しない

感電・発火の原因になります。



### 電源コードや電源プラグ、電源コネクタが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいとき、通電したりしなかったりするときは、使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。  
弊社修理センターにご連絡ください。



### 株式会社グループセブジヤパンの修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



### 子供だけでお手入れをさせない



ほこりの多い場所や火災の危険がある場所で操作しない



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、熱いものや重いものを載せたり、挟み込んだりしない電源コードや電源コネクタが破損し、火災・感電の原因になります。  
損傷したコードの修理は弊社修理センターにご連絡ください。



万が一、本製品を落としてしまったり、明らかな損傷があったり、水漏れしたり、正しく動作しない場合は本製品を使用しない。その際、本製品は分解しない危険ですので弊社修理センターにご連絡ください。



安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意するやけど・感電・けがをする恐れがあります。



電源プラグをコンセントに差し込んでいるときは、そばを離れない。とくに小さなお子様がいるときは注意するやけど・けがの原因になります。



本体の近くでスプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）や油煙などの可燃性ガスを発生するものを使わない火災や故障の原因になります。



蒸気吹出口を触らないやけどの原因になります。

## ⚠ 注意

!  
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く  
感電・ショート・発火の原因になります。

!  
製品や電源コードの近くに熱器具やとがったものを近づけない  
思わぬ事故や、感電・ショート・発火の原因になります。

!  
給水時やお手入れ時は、電源プラグをコンセントから抜く  
感電の原因になります。

!  
高温部に電源コードが触れないようにする  
使い終わった後は、電源プラグをコンセントから抜き、保管する前に完全に冷ましてください。また、コードはゆるく巻いて保管してください。使用する前はコードを完全に広げてください。

!  
使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く  
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

!  
電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、株式会社グループセブジャパンの修理技術者が交換する

!  
当社指定以外の部品を取り付けて使用しない  
火災や感電、やけどの原因になります。

!  
火気や暖房器具の近くで使用したり、可燃性のものを近づけない  
火災の原因になります。

!  
水タンクに異物・添加水（香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など）を入れない  
火災や故障の原因になります。

!  
製品内部に金属などの異物や指などを入れない  
火災や感電の原因になります。

!  
熱に弱い敷物（じゅうたん、畳、ビニールクロス、樹脂製のものなど）の上に置かない  
けがややけどの原因になります。

!  
正しく組み立てた状態で使用する  
正しく組み立てていない状態で使用すると、火災や感電の原因になります。

!  
結露が発生しないように注意する  
室温が低かったり、加湿をしすぎると、結露が発生し、床濡れなどの原因になります。

!  
水は毎日新しいものに入れ替え、  
水タンクは毎日洗う  
また、使用後や使用しないときは水タンク内の水を捨てる  
異臭が発生したり、健康を害する原因になります。

!  
水道水以外は使用しない  
水道水以外のものを使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなり、異臭の原因になります。また、お湯などを使用すると、変形や水漏れの原因になります。

!  
水タンクに水を入れたまま本体を移動しない  
水が漏れたり、水タンクが落下する恐れがあります。

!  
移動させるときは水タンクの水を捨ててください。

!  
給気口や吹出口をふさいで使用しない  
水漏れの原因になります。

!  
製品の上に乗ったり、寄りかかたり、物を載せたりしない  
転倒してけがの原因になります。

!  
使用中は転倒させないように注意する  
水漏れや感電の原因になります。

## ⚠ 注意

!  
設置時は以下の点に注意する

● 製品周辺を湿らせたり、濡らさないようにしてください。湿気が生じた場合は、加湿量を弱くしてください。加湿量を弱くできない場合は、断続的に使用してください。

カーペット、カーテン、テーブルクロスなどの吸収性素材を湿らせないでください。

● 電気製品や木製家具の上に設置しない。

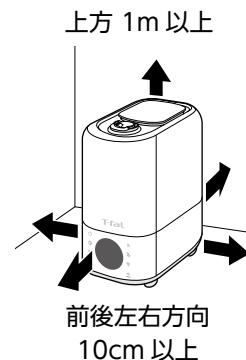
水がこぼれると、故障の原因になります。

● 壁などから図の距離を空けて設置する。

● 水平で安定した耐熱性のある場所の上に設置する。

倒れたり、落下すると、けがの原因になります。

● 直立した状態で使用する。



### ■ 電池の取り扱いについて

## ⚠ 警告

!  
電池は乳幼児の手の届くところに置かない

誤飲の恐れがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。

!  
電池は以下の点に注意して取り扱う

発熱、破裂、発火、液漏れなどの原因になります。

ショートさせない／+、一を逆にして入れない／火中に投じたり、加熱したりしない／分解したり、変形させたりしない／充電式でないものは充電しない

!  
液漏れなど、電池の使用期切れの兆候がないか定期的に確認する

機器が正常に動作しなくなります。

!  
電池を使い終わったら、早めに製品から取り出す

!  
長期間（1ヵ月以上）使用しない場合は、電池を取り出す

電池からの液漏れの原因になります。

## 使用上の注意

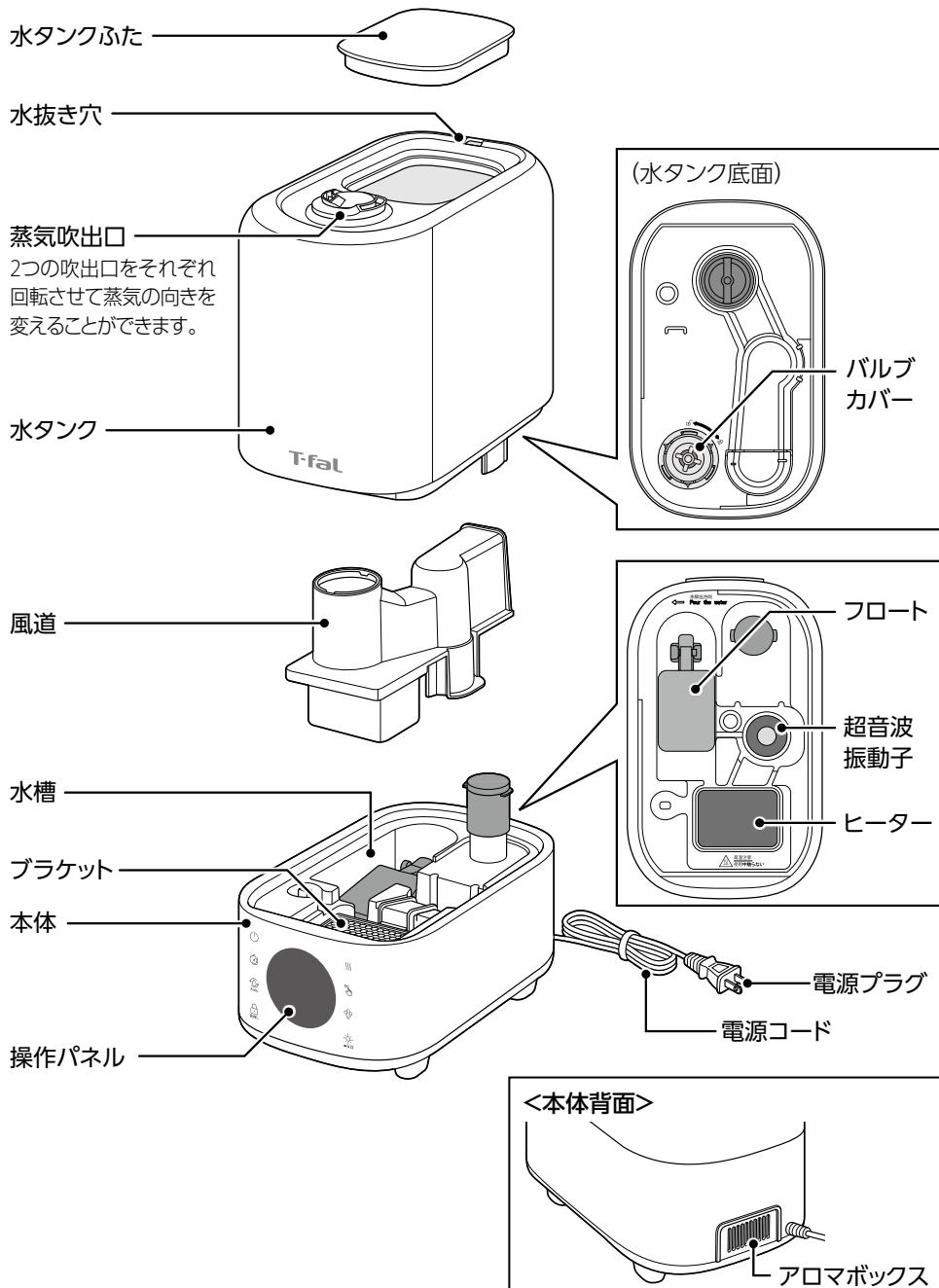
- 本製品は、必ず屋内で使用してください。
- 必ず本製品用の付属品を使用してください。
- 直射日光の当たる場所で使用しないでください。
- ラジオ、テレビに近づけると、ノイズが発生する可能性があります。
- 熱い蒸気が出るため、使用時は注意してください。
- 製品を使用していないときは、水槽または水タンクに水を残さないでください。
- 保管する前に水槽または水タンクを空にして清掃してください。次回使用する前に清掃してください。
- 蒸気口に水を入れないでください。オーバーフローの原因になります。
- スピーカー、IH 調理器などの磁気の出る機器の近くで使用すると正常に動作しない場合があります。
- 使用済みの電池は、お住まいの地域の条例などにしたがって廃棄するか、リサイクル協力店へお持ちください。

※ この製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使用したり、業務用として使用するのはおやめください。業務用使用、不適切な使用または使用方法を守らなかった場合に関して、製造者は一切の責任・保証を負いません。

※ タンク内部の水滴について

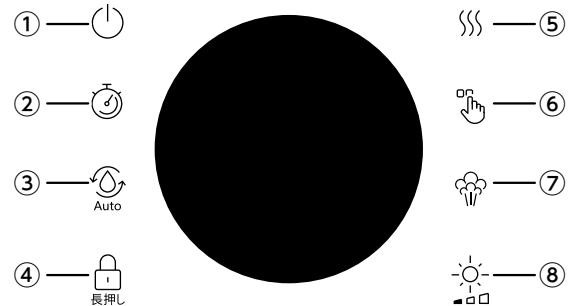
本製品は出荷前に検査をおこなっているため、水タンク内に水滴が残っている場合がありますが、製品のご使用にはまったく問題はありません。

## 各部の名称



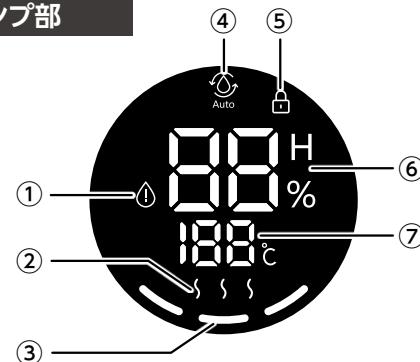
## 各部の名称 (続き)

### 操作パネル ボタン部



①  電源ボタン	電源のオン／オフを切り替えます。
②  タイマー ボタン	切タイマーを設定します。 ボタンを押すごとに1～12時間の範囲で1時間単位にタイマーを設定することができます。 長押しすると、タイマーを解除します。 (→ 16ページ)
③  オート ボタン	オートモードのオン／オフを切り替えます。 (→ 11ページ)
④  長押し ロック ボタン	長押しすると、チャイルドロック機能をオンにします。 再度長押しすると、チャイルドロック機能がオフになります。 (→ 16ページ)
⑤  クールミスト ボタン	クールミスト量を設定します。 (→ 12ページ)
⑥  湿度設定 ボタン	湿度設定をします。 (→ 13ページ)
⑦  ウォームミスト ボタン	ウォームミスト量を設定します。 (→ 12ページ)
⑧  LED 減光 ボタン	ディスプレイの明かりを3段階で調整します。 ボタンを押すごとに、強→弱→中→強…の順で調整できます。

### 操作パネル ランプ部

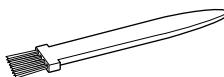


① 給水ランプ	水タンクの水が少なくなると、3回点滅して消灯します。 消灯した場合は、水タンクに水を入れてください。
② クールミストランプ	クールミスト量が表示されます。
③ ウォームミストランプ	ウォームミスト量が表示されます。
④ オートランプ	オートモード作動時に点灯します。
⑤ ロックランプ	チャイルドロック作動時に点灯します。
⑥ 現在湿度表示／ タイマー時間表示	現在の部屋の湿度やオフタイマー時間などを表示します。
⑦ 現在温度表示	現在の部屋の温度を表示します。

### 付属品

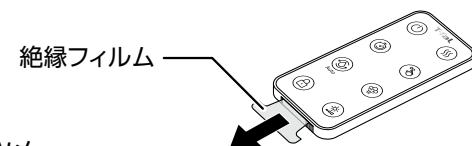
#### ■ ブラシ×1

お手入れ時に使用します。



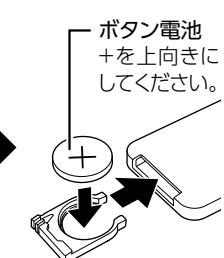
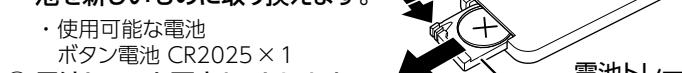
#### ■ リモコン×1

操作パネル部のボタンと同様に操作できます。  
はじめて使用するときは、下部に差し込まれている絶縁フィルムを引き抜いてください。



#### リモコンの電池交換方法

- ツメを押し込みながら、電池トレーを引き抜きます。
- 取り出した電池トレーのボタン電池を新しいものに取り替えます。  
・使用可能な電池  
ボタン電池 CR2025 × 1
- 電池トレーを再度セットします。



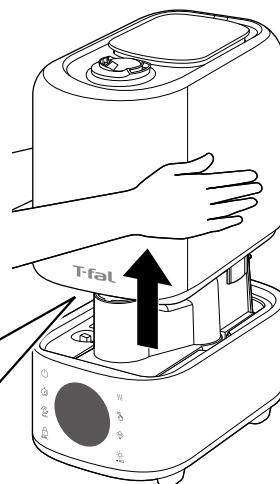
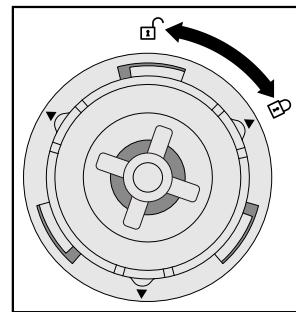
# 準備する

使用する前に水タンクに水を入れ、本体にセットします。

## 1 本体から水タンクを外します。

## 2 水タンクにバルブカバーが正しく取り付けられているか確認します。

- バルブカバーの▲が□に合うまで回してください。  
水漏れの原因になる場合があります。



## 3 水タンクふたを外し、水タンクに水を入れます。

- 蒸気吹出口に水が入らないようご注意ください。
- あふれないよう、水はゆっくり注いでください。



## 4 水タンクふたを取り付け、水タンクを本体にセットします。

風道が本体に正しくセットされていることを事前に確認してください。

## 5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

ブザー音が鳴り、電源ボタンをONにできます。ディスプレイは点灯しません。



### ● 水道水以外は使用しない

水道水以外のものを使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなり、異臭の原因になります。また、お湯などを使用すると、変形や水漏れの原因になります。

### ● 電源に接続する前に製品を完全に組み立てる

● 水タンクに異物・添加水（香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など）を入れない  
火災や故障の原因になります。

# 使い方

## 1 電源ボタンを押して、電源をONにします。

ディスプレイに「HELLO」と表示された後に現在の湿度と気温が表示され、運転が開始されます。

- 電源をONにすると、オートモードで動作を開始します。

## 2 以下の2つの加湿の方法があります。

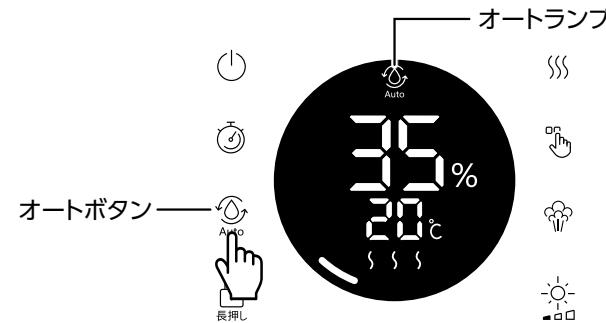
オートモード	お部屋の湿度を自動的に55～65%に保つように動作します。
マニュアルモード	ウォームミスト量、クールミスト量、湿度を手動で設定します。湿度を設定すると、一定の湿度に達したときに自動的に運転を一時停止します。部屋の湿度が設定湿度より5%低くなると動作を再開します。

### オートモード

お部屋の湿度を自動的に55～65%に保つように動作します。

#### 設定方法

オートボタンを押します。



- オートモード作動中は、オートランプが点灯します。

- オートボタンを再度押すか、ウォームミストボタン、クールミストボタン、湿度設定ボタンを押すと、オートモードは終了し、マニュアルモードになります。

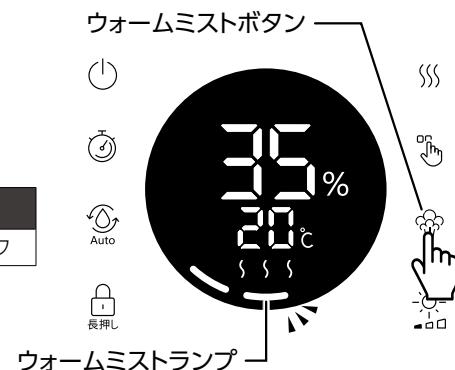
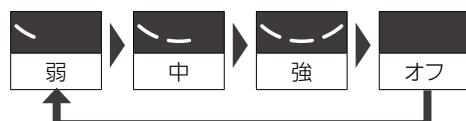
## マニュアルモード

### ■ ウォームミスト量の設定

- ① ウォームミストボタンを押します。
- ② ウォームミストランプが点滅している間に、ウォームミストボタンを押してウォームミスト量を設定します。

ウォームミスト量はウォームミストランプで表示します。

ウォームミストボタンを押すたびにウォームミスト量が以下のように切り替わります。



### ■ クールミスト量の設定

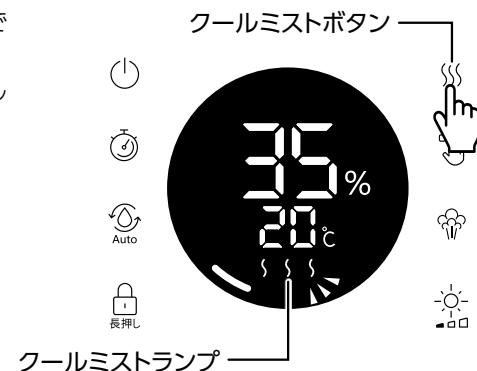
- ① クールミストボタンを押します。
- ② ランプが点滅している間に、クールミストボタンを押して加湿量を設定します。

クールミスト量はクールミストランプで表示します。

クールミストボタンを押すたびにクールミスト量が以下のように切り替わります。



※ クールミストはオフに設定できません。

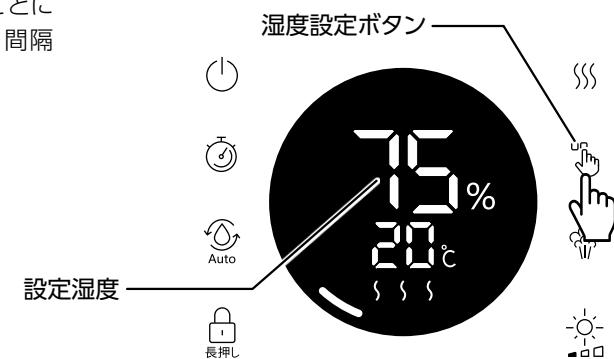


## ■ 湿度の設定

設定湿度に達すると加湿を停止し、設定より5%以上低くなると再度加湿を開始します。  
※ 設定湿度に達すると加湿は停止しますが、電源はオフになりません。

- ① 湿度設定ボタンを押します。
- ② 「90%」と表示されている間に、湿度設定ボタンを押して、湿度を設定します。

湿度設定ボタンを押すごとに40～90%の範囲で5%間隔に湿度設定ができます。

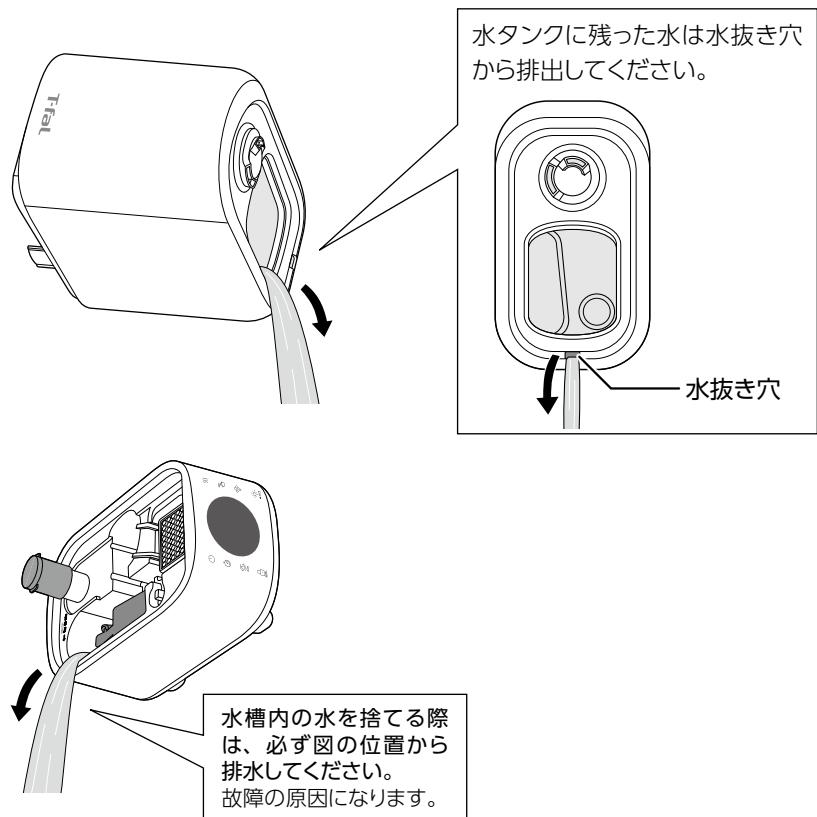


- 湿度を設定している状態で湿度設定ボタンを押すと、ディスプレイに設定湿度が約3秒間表示されます。
- 湿度設定を解除する場合は、湿度設定ボタンを約2秒間長押ししてください。  
ディスプレイに「—」と表示され、湿度設定が解除されます。(動作は停止しません)

### お知らせ

ウォームミスト量、クールミスト量、湿度設定はそれぞれ個別に設定できます。

## 3 使い終わったら、電源ボタンを押して電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜き、水タンクと水槽内の水を捨てます。



**注意**

ウォームミストを使用した場合は、水が冷めてから排水してください。  
電源をオフにした後、1時間以上おいてから、水タンクと水槽内の水を捨ててください。  
やけどの原因になります。

## アロマボックスの使い方

アロマボックスに水溶性アロマオイルにたらすことで、加湿と同時にアロマの香りをお部屋にひろげることができます。

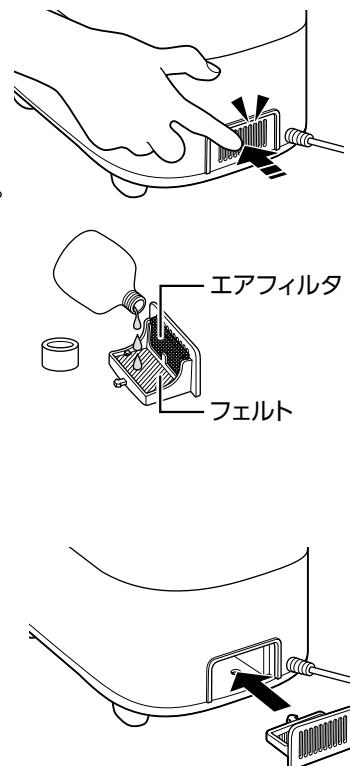
① 本体背面のアロマボックスを押して、引き出します。

② 水溶性アロマオイル (2~3滴) をアロマボックスのフェルトにたらします。

### お願い

- エッセンシャルオイルは使用しないでください。
- エアフィルタは吸気時のほこりやゴミを吸着するものです。水溶性アロマオイルをたらさないでください。

③ アロマボックスを本体に戻します。



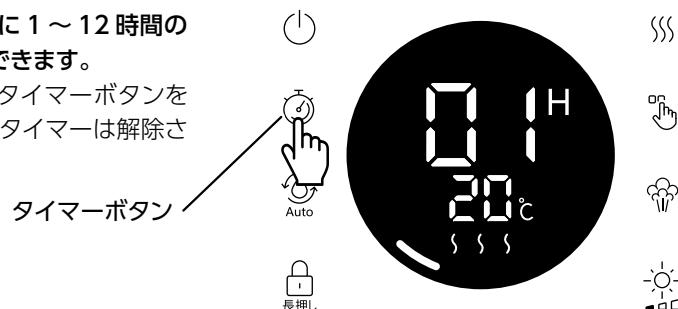
- 注意**
- アロマオイルはアロマボックスのフェルトに数滴たらす。水タンクや水槽、本体には直接入れない。
  - アロマオイルと一緒に加湿器を使用するときは、火気に近づけない。火災の原因になります。
  - 妊娠中または授乳中の方、お子様、小動物がいる部屋では使わない。
  - アレルギー、喘息、肺疾患、慢性疾患のある方、てんかんまたはけいれん性疾患の病歴のある方は、使用を控える。
  - アロマオイルはお子様の手の届かないところに保管する。
  - アロマオイルが衣服についた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる。
  - アロマオイルが手や体に付着した場合は、直ちに洗い流す。
  - アロマオイルのパッケージ上に記載されている注意事項をよく読んでから使用する。また、アロマオイルが加湿器に対応しているか、よく確認する。
  - アロマオイルは火気のあるところ、燃えやすいものがあるところでは使用しない。
  - フェルトを乾燥機に入れない。

## 切タイマーの設定

切タイマーを設定すると、設定した時間の動作後、自動的に電源がオフになります。

タイマーボタンを押すごとに1～12時間の範囲で1時間間隔に設定できます。

「12H」と表示された後にタイマーボタンを押すと「00H」に戻り、切タイマーは解除されます。



● 切タイマーモード作動中は、現在の湿度とタイマー時間が1秒間隔で交互に表示されます。

### 切タイマーの解除方法

タイマーボタンを約2秒間長押しします。

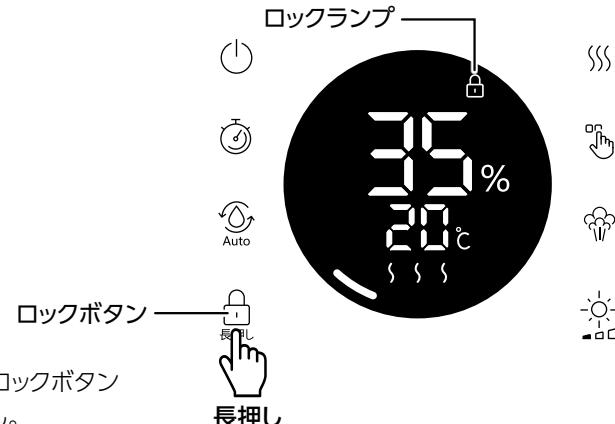
切タイマーモードが解除されます。

## チャイルドロック機能

ロックボタンを約2秒間長押しすると、ロックランプが点灯し、ロックボタン以外のボタンが操作できなくなります。

### チャイルドロックの解除方法

ロックボタンを再度長押しします。



※ リモコンで操作する場合は、ロックボタンを長押しする必要はありません。

## お手入れ

### お願い

- 本体を液体に浸さないでください。
- ベンジン、シンナー、漂白剤、除菌アルコールなどは使用しないでください。

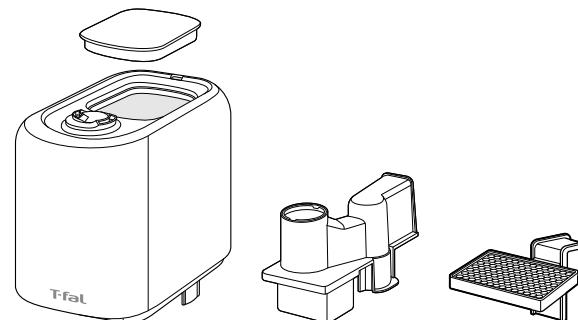
### 注意

ウォームミスト機能の使用後は、水タンクと水槽内の水が十分に冷めてから排水し、お手入れしてください。  
やけどの原因になります。

### 水タンク・本体 お手入れの目安：使用後毎回

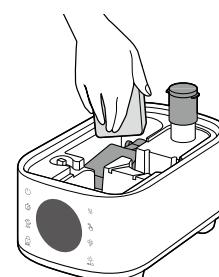
- 1 本体から水タンクを外します。
- 2 水タンクの水と本体の水槽にたまつた水を捨てます。
- 3 各部品をお手入れします。

- 水タンク・水タンクふた・風道・ブラケット  
中性洗剤を使って洗った後、水でよくすすぎます。



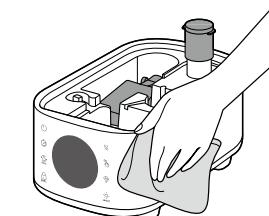
### ● 水槽

柔らかいスポンジで汚れを取り除きます。



### ● 本体外側

柔らかい乾いた布で拭きます。

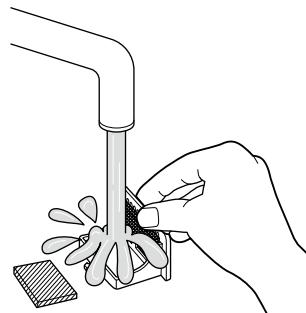


## お手入れ (続き)

### アロマボックス お手入れの目安: 使用後毎回

#### 1 アロマボックスを取り外し、ボックスとフェルトを流水ですすぎます。

すすいた後は、乾燥させてください。



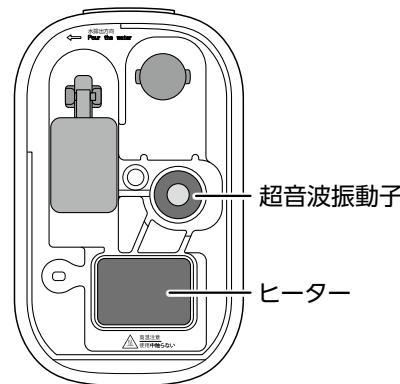
#### 2 乾燥したら、元の位置に戻します。

### 超音波振動子とヒーター お手入れの目安: 2日に1回

ブラケットを取り外した後、超音波振動子とヒーターを付属のブラシで掃除し、水ですすぎます。

#### お願い

超音波振動子とヒーターにカルキが付着しないよう定期的にお手入れしてください。



### 水あかの除去 お手入れの目安: 水あかがたまつたら

#### 1 本体から水タンクを外します。

#### 2 水タンクの水と本体の水槽にたまつた水を捨てます。

#### 3 水タンクに 8.0L のぬるま湯(40°C以下)とクエン酸(50g)を入れます。

#### 4 1時間後、水を捨て、水道水ですすぎます。

すすいた後は、柔らかい布で水滴を拭き取り、乾燥させてください。

**お願い** 超音波振動子とヒーターに水あかがたまついたら、すぐに除去してください。

## こんなときは

### ■ 電源をオンにしても作動しない

考えられる原因	対処方法
オートモード作動中に湿度が約 65% に達した	マニュアルモードに切り替え、加湿してください。
湿度が設定湿度に達した	運転を休止しています。 湿度が下がると運転を再開し、設定湿度に達するまで加湿します。
水が少ない	給水ランプが点灯している場合は、水タンクに水を入れてください。
本体が平らな面に置かれていない	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
水が行き渡っていない	本体内に水が行き渡るまでしばらくお待ちください。

### ■ あまり加湿されない

考えられる原因	対処方法
部屋が換気されているため	一時的にドアや窓を閉めて使用してください。
空調が効いている	エアコンが作動していないか確認してください。
本体裏の吸気口または蒸気吹き出しがふさがっている	吸気口または蒸気吹き出しがふさがないように使用してください。
吸気口にほこりがたまっている	ほこりを取り除いてください。
水あかがたまっている	水あかを除去してください。(→ 18 ページ)
加湿量の設定値が低い	加湿量の設定を多くしてください。(→ 13 ページ)
毛足の長いカーペットの上に置いている	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
部屋が広すぎる	適用床面積以内のお部屋で使用してください。(→ 21 ページ)

### ■ 床が濡れる

考えられる原因	対処方法
室温が低い	室温が低いと結露により、水滴が生じことがあります。 暖房などを使用して室温を上げてください。
床の上に置いている	床の上に直接置くと、床が濡れことがあります。 机の上などに置いてご使用ください。

### ■ 水がこぼれる

考えられる原因	対処方法
水タンクまたは水槽に水が入った状態で本体を移動した	本体を移動するときは、水タンクと水槽内の水を捨ててください。
水タンクの MAX 線以上の水を入れた	水は MAX 線を超えて入れないでください。
バルブカバーが正しく取り付けられていない	バルブカバーの▲を 1 に合うまで回してください。

# こんなときは（続き）

## ■ 異臭がする

考えられる原因	対処方法
水タンクや水槽の水が古くなっている	水を取り替えてください。
水タンクや水槽内が汚れている	水タンクと、本体の水槽をお手入れしてください（→ 17 ページ）

## ■ 動作音が大きい

考えられる原因	対処方法
動作が不安定になっている	本体を平らで安定した場所に置いてご使用ください。
水が少ないため、水タンクが共振している	水タンクに水を入れてください。
ヒーターが汚れている	ヒーターをお手入れしてください。（→ 18 ページ）

## ■ ウォームミスト量の設定値を上げても蒸気が温かくならない

考えられる原因	対処方法
水温が低い	ウォームミスト量を設定してから、30 分待ってください。
加熱時間が短い	

## ■ ディスプレイにエラーコードが表示される

画面表示	考えられる原因	対処方法
01	水タンクの水が少ない	水タンクに水を入れてください。
	ヒーターに水あかがたまっている	ヒーターを冷ましてから、お手入れしてください。（→ 18 ページ）
02	水タンクの水が少ない	水タンクに水を入れてください。
	超音波振動子に水あかがたまっている	超音波振動子をお手入れしてください。（→ 18 ページ）
03	水温が高い	電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜き、水タンクと水槽内の水を捨ててください。その後、新しい水を入れて再度運転を開始してください。
04 06	故障している	使用を中止し、お客様相談センターへご連絡ください。

## 製品仕様

加熱超音波式加湿器 スチーム アンド ミスト エル 8.0 L	
定格電圧／周波数	100V 50-60Hz
最大加湿量	720ml／時間
最大消費電力	330W
加湿時間	10 時間（満水・強運転時）
適用面積（目安）	木造和室 20 m <sup>2</sup> (12 畳) / プレハブ洋室 32 m <sup>2</sup> (19 畳)
タンク容量	約 8.0L
サイズ（約）	幅 186mm × 奥行き 307mm × 高さ 380mm
本体重量	約 3.05kg
電源コードの長さ	約 1.4m
付属品	リモコン、ブラシ

※ 仕様、デザイン、価格等は変更になることがありますのでご了承ください。

※ 本製品は日本国内のみで使用できます。

※ 加湿適用床面積の目安は日本電機工業会規格 (JEM1426) に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

Made in China

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様  
相談センター

0570-077772  
ナビダイヤル<sup>®</sup> 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文  
センター

0570-086072  
ナビダイヤル<sup>®</sup> 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 商品により部品としての取り扱いのないもののがございます。